

刈谷市 安心・快適で活力ある刈谷のまちづくり

鈴木浩二 市政レポート



2019.5 No.31号

連絡先: 〒448-8661 刈谷市昭和町1-1

TEL:(0566)-25-9950 FAX:(0566)-23-8688

発行: 鈴木浩二

～ご挨拶～

若葉の候を迎え、皆様ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。31年間の「平成」の時代が変わり、新たな元号「令和」の時代がスタートをしました。「ひとりひとりが明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせることができる、そうした日本でありたい」、明日への希望が持てる刈谷市、市民が花を大きく咲かせられる刈谷市を目指し、私自身も今後も精進したいと思います。さて、今回の3月議会では、来年度の予算を含む、報告2件、単項議案3件、条例議案11件、予算議案12件、議員提出議案1件、審議をしました。一部をご報告させていただきます。

活動報告（3月一般質問）

消費税10%への引き上げによる国の予算・施策が及ぼす刈谷市への影響を以下2つの観点から質問しました。
 (1) 社会保障の拡充（幼児教育の無償化、介護の拡充） (2) 投資的経費増

今回は「幼児教育の無償化」について報告します

①今後、保護者と刈谷市の負担はどう変化していくか？

【市の回答】今年10月より以下の保護者負担となり、市の負担も増加。

対象施設	対象者	移行前 保護者負担	移行後 保護者負担	保護者負担分の市 負担割合	刈谷市の 対象施設 数	移行後の 市の負担 増
公立保育園	●3～5 歳児の 全ての 世帯 (0～2 歳児の 住民税 非課税 世帯)	3歳： 最高24400円	無料	全額	10	1.7億円
民間保育園		4歳以上： 最高21000円	無料	1/4	7	0.2億円
認可 公立幼稚園 (2号相当)		8100円 + 預かり保育料	無料（預かり保育含む 上限1.13万円まで）	全額	16 (2号相当)	1.5億円
認可 公立幼稚園 (1号)		8100円	無料	全額	3	
民間幼稚園		1.6万円～ 3.0万円	上限2.57万円迄無料 (預かり保育合わせ3.7 万円)	1/4	2	?
認可外 保育施設 (2号)		1.5万円～ 5.4万円	上限3.7万円迄無料 保育料+預かり保育+祝日 保育	1/4	8名	500万円
認可外 企業内 託児所			1/4	38名		

給食費は実費化(減額)

*その他、認可外はファミリーサポート事業も限度内で無償化

②保育園の待機児童への影響は？

【市の回答】幼稚園から保育園へのニーズが一部移る事が考えられるが、0～2歳専用園化と幼稚園の保育園並みの預かり保育の実施により問題ないと考える。

【私の思い】
 0～2歳専用園化や幼稚園の預かり保育延長は、3歳からの転園や保育園より開園時間が短いこと等を懸念する保護者が多いため、更なる魅力向上が必要。

③児童クラブの入所希望への影響は？

【市の回答】働き易い環境が整えられることからニーズの増加は一定数あると考えられる。しかし、一定の入所基準があるので大きな影響はないと考える。

【私の思い】
 入所基準は、待機児童が多いことから、厳しくしているのが事実。地域の働き方（夜勤や祝日出勤）に合わせた基準や開園日の見直しが必須。

【私の思い】 公立園は民間園に比べ市の負担が大きい中で、刈谷市は交付金も不交付団体となることから見込めないため、民営化の推進を。

要
望

- *1 通常民間保育園（0～5歳）の更なる誘致と乳児園（0～2歳）が選ばれる魅力向上
- *2 児童クラブの夜勤者の夜勤週の受け入れ開始に向け、早期、受け入れ枠の拡大
- *3 公立園を民営化することで負担を減らし、待機児童対策及び、他の社会保障の充実

4年間の活動の振り返り <1/2>

2期目に目指した街づくり

【政策1】安心して暮らせる福祉のまちづくり

- 災害に強いまちづくりの実現
- 少子高齢化に対応できる社会福祉の実現
- 健康づくりの推進と医療・救急体制の整備

【政策2】教育と文化のまちづくり

- いつでも学べる教育・学習環境の充実
- 自然環境や文化財、祭りの保存・継承の推進
- 心豊かな人間性を造りだす教育の充実

【政策3】便利で快適な魅力あるまちづくり

- 交通渋滞緩和と通学路、生活道路の安全対策の推進
- 水域全体の環境保全を目指した下水道整備など
- 都市基盤整備の推進
- ごみの減量化と循環型社会の実現

【政策4】調和のとれた活力あるまちづくり

- 市民に分かりやすい「開かれた市政」の推進
- 刈谷駅周辺の魅力ある再開発事業の推進
- モノづくり産業の集積地である、刈谷市の活性化



議会毎、目指す街づくりに向け
皆さんの声を伝えました。

刈谷市議会ホームページを開くと
スマートフォンからもご覧いただけます

鈴木浩二、議会での提言状況

年次	月	目指す街づくりへの提言状況								
		本会議				委員会				主な提言
		安心	教育・文化	便利・快適	調和・活力	安心	教育・文化	便利・快適	調和・活力	
27年	9月	●				●				耐震化・保育・高齢者
	12月	●			●			●		熱中症・介護・市透明性
28年	3月	●			●				●	刈谷駅前整備・産業振興
	6月	●			●			●		行革について、BCPなど
	9月								●	刈谷城の整備、雑草対策
28年	12月	刈谷市監査委員の為 一般質問なし							●	建設的な予算について
	3月								●	中心市街地街づくり計画
29年	6月								●	水道事業、被災者支援S
	9月	●			●					企業立地、保育、耐震化
29年	12月		●		●					教員負担、交通安全、自動運転
	3月	●	●	●	●					文化振興、お城、スポーツ充実等
	6月			●						道路新設、児童クラブ
30年	9月		●		●			●		スポーツ振興、熱中症、市民要望
	12月	●			●	●			●	ICT教育、公共駐車場、庁舎管理
	3月	●			●	●			●	行財政運営、避難所電源
31年	6月									

今後とも皆さんからの声を
大事にして活動します！

毎年市長に対し、働く人の立場に立った
必要な事業の予算付けを要望しています。

刈谷市民との懇談会 報告会



地元で

ホームページで

まちづくりの声ありがとうございました！

安全

産業

子育て

渋滞

トヨタ系会派として要望に纏め、市長に届ける

(1) 安心の取り組み … 少子高齢化に対応できる街づくり

保育園の待機児童対策 (要望4回/4年) 特別養護老人ホーム待機者

保育園ニーズの高まり (幼稚園は空きが多い)
女性の就労変化で0~2歳のニーズ増大
少子化による民間保育園の誘致が厳しい



特養には中々入れない？

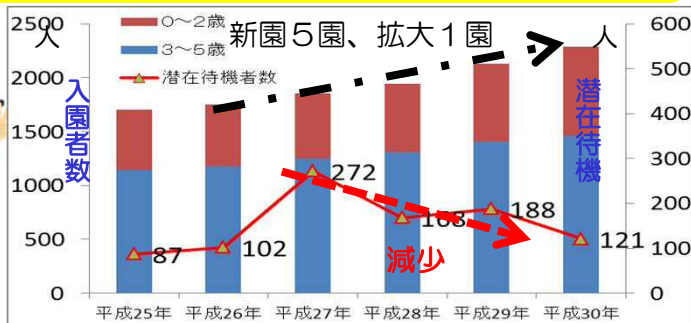
待機者数

161人/平成26年

刈谷市内に入居系施設の誘致を！
医療ケアが可能な特養を！

H29年 新設60床
H30年 新設120床
H33年 新設100床予定

H30年8月 待機者37名



保育園の誘致、乳児保育、幼稚園の子ども園化を訴える！

- 平成30年0~2専用保育スタート
- 平成31年幼稚園の子ども園化スタート

H35年には
待機0の見込

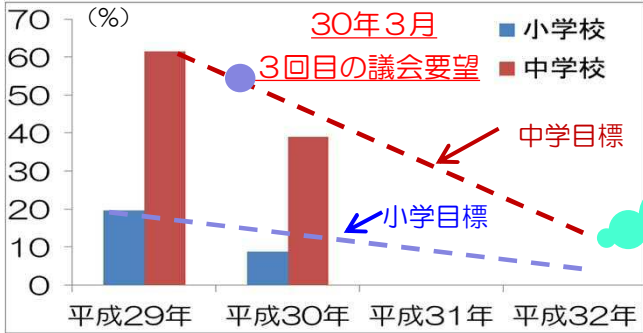
今後は、医療ケア(胃ろう、透析)が
可能な施設誘致を訴えます。

4年間の活動の振り返り <2/2>

(2) 教育と文化 …… 心豊かな人間性を造り出す教育の充実

教員の負担軽減を！ (刈谷市は県ワースト3に入る)

残業80時間超/月の教員の割合



先進市を見習うべき

- 支援員の加配
- 業務の改廃
- バラツキ是正
- 管理の強化

大幅改善

教員の負荷を軽減し、本来教員が持つべき子どもと向き合う時間の確保が必須！ (3回/4年)

その他

新設された刈谷市立
小垣江東特別支援学校

H30年4月より開校



会派として特別支援
学校推進を強力に応援

(3) 便利で快適 …… 都市基盤整備の推進

工業系市街地開発の早期着手を！

(20年前に計画に位置付けたが…)

市内には工場新設、事業拡大に向けた用地が無い。
市街地の住工混在を解消するためにも！ (3回/4年)
人のリソース、特任部署を設置しスピードUPを！

企業立地推進室が設置される

▼フローラルガーデン



平成33年4月完了予定

工業用地付近の安全な
道路整備を訴え、同時実施

道路拡幅

- ・大型車増への対応
- ・依佐美中通学路 両側歩道

庚申塚交差点の改良

- ・交差角度是正
- ・右折帯の設置

その他

自動車産業の街、刈谷市
ならではの施策を提案します。



ICT、自動運転等を将来の交通
安全、体系整備に向けた計画に
位置づける事を提案

(4) 調和 …… 刈谷駅周辺の魅力ある再開発事業の推進

安全で魅力的な駅前開発の推進を！ 近隣企業、通勤者の声を届ける

刈谷駅周辺の安全確保と魅力UPが不可欠。
駅周辺の危険箇所を示し、一体的な事業化を提案！

刈谷駅のホーム拡幅、ホーム
ドア設置等の事業が具現化
2026年完了を目指す

刈谷駅前線のシンボルロード造り
(一方通行、地中化、スペース)
2020年9月完了予定



出典：朝日新聞DIGITAL



歩行者の安全、回遊性を向上
させる空中回廊作りの事業が
一部スタート
街の作りに合わせ段階的に



北口ピまで
回廊延長
(2021年)

刈谷市のトピックス

刈谷市がJR東海と進める刈谷駅総合開発事業の概略が示される

2026年完了目指す

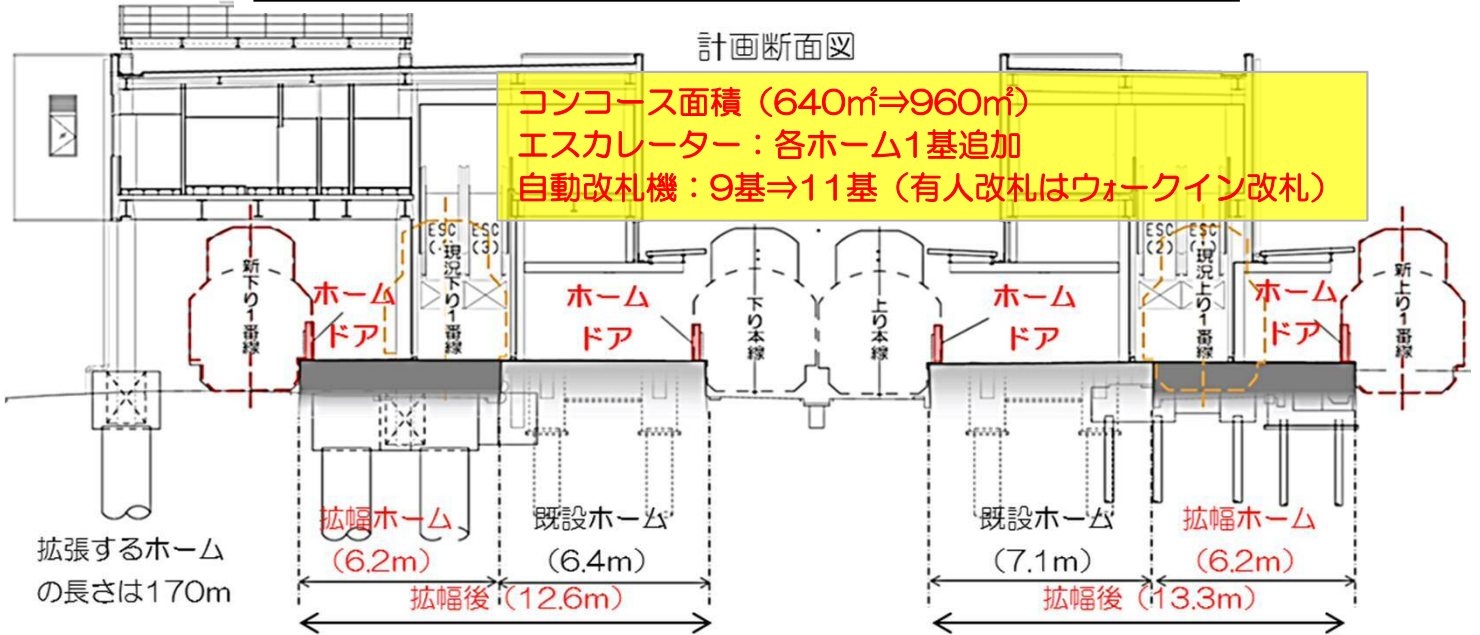
【目的】 駅利用者の安全・安心な歩行空間確保と 利便性の向上を図る
 (ホーム拡幅、ホームドア設置、コンコース拡張) 概算事業費82億円

平成19年に市内企業を中心とした要望活動
 駅の改良事業(現在)を平成22年に実施!
 しかし、ホーム拡幅は実現できなかった。

変化

全国でのホーム転落事故
 バリアフリー法改正
 乗降客数の更なる伸び(約7万/D)

刈谷市を中心とした粘り強い交渉の結果、JR東海が決断!



皆さんの危険な体験を市に届けました。今後も更なる、安全、利便性向上に向け声を届けます。

くらしの相談の一部紹介 (皆さんからの要望に対応しました)

朝の光で信号機の色が認識できず、ヒヤリ!

雨の日に滑り易い側溝蓋

夜になると、他に比べ暗く不用心!
 暗く交差点の人を見落とす!



視認性向上



東刈谷町



南沖野町

野田町森前

●警察が対応 信号の角度を調整
 LED化も早期に対応すると回答

●蓋部を小さく、滑り難く

●LED防犯灯を新設

くらしの相談

地域での困りごと、市政に対するご意見・ご要望等がありましたら
 お気軽に「鈴木浩二 くらしの相談室」をご利用ください。

TEL: 0566-25-9950 FAX: 0566-23-8688

ホームページを開設しました。お時間がありましたら是非ご覧ください。

鈴木浩二

検索



ホームページからも受付けております。